

大阪大学で出前講座開催

3年生 41 人が結束作業など体験

組合は関西圧接業協同組合と合同で6月2日（金）、大阪大学の吹田キャンパスで同大学の学生 41 人を対象に出前講座を開催しました。組合からは岩田理事長、戸田副理事長、森山理事、恵谷理事、又野理事（座学担当）のほか会員企業の職人らが参加しました。

同大学では 4 年連続の開催となる今回の出前講座では、最初に同大学工学研究科の鈴木卓助教、岩田理事長、圧接組合の濱野功理事長がそれぞれ挨拶した後、鉄筋工事やガス圧接の役割等の概要を説明した座学が行われました。

鉄筋の座学では現場で働く鉄筋工の日常生活や休日の様子なども DVD で紹介されました。また、これに続いて行われた実技では、学生たちはプロの職人の指導を受けながら 3 級技能検定課題の結束作業とともに、圧接作業を体験しました。



講義



実技